

新市街地について（戸磯地区）

1. これまでの取り組み

調査対象	調査名
①進出企業	企業立地動向調査（R5）
	新工業団地造成検討に係る追加ニーズ調査（R6）
②開発事業者	サウンディング調査（R6） ※ <u>開発事業者の新市街地開発の意向調査</u>
③地権者	地権者アンケート（R6） 地権者説明会開催（R6、R7）

2. 開発の方向性

- ・JR駅を中心としたコンパクトなまちづくりを推進
- ・公共交通ネットワークを活用した就労者の利便性向上
- ・立地需要に応じた、段階的な開発

以上を踏まえて、当面の開発想定エリアを「サッポロビール庭園駅を核としたエリア」として設定
また、今後の企業誘致をみすえ、特徴ある工業団地の整備を検討する。

（例）

- ・GX（グリーントランスフォーメーション）の推進
- ・再生可能エネルギーの活用（太陽光・地熱・風力など）
- ・オンデマンド交通

3. 当面の取り組み

①半導体関連企業立地動向調査

→現時点における半導体関連企業の立地動向（規模・時期等）の把握（第2回定例会補正予算）

②地権者調査

→サッポロビール庭園駅前に多く所在する小規模な土地に係る所有者の把握・土地利用意向の確認
（アンケート調査等）

③開発手法の検討

→前記開発の方向性に沿った民間事業者との連携を検討。

④戸磯地区駅周辺土地利用検討

→サッポロビール庭園駅周辺のあり方の検討（第2回定例会補正予算）

⑤地域との意見交換

→①～④の進捗に応じて実施。